

ります。

Q 地域間における格差と
考えられる問題は、現在
どのような問題がどの程度あ
るのか。

A 総務部長 これまでのま
ちづくりの歴史があるこ
とから、社会基盤、社会資本
の整備、道路、上下水道、情
報等の生活基盤にかかわるも
のについては、地域によって
差があることも現実だと認識
しております。

A 教育部長 学校施設耐震
問題の解消ということで、
校舎の補強や体育館の改築を
行っていますが、格差は正と
いうことで、合併特例債を活
用した事業として解消に努め
ています。スポーツ施設や公
民館などの社会教育施設の料
金体系や減免制度に違いがあ
り、その統一化に向け、努力
しているところです。

Q ライフラインについて、
現在、山武市内の上下水道
の普及と普及率はどの程度か。

A 経済環境部長 山武郡市
広域水道企業団が成東地
区、松尾地区、蓮沼地区。市
営水道は山武地区で行われて
おり、普及率で考えると成東
地区78・3％、松尾地区64・
9％、蓮沼地区74・0％。山
武郡市広域水道企業団全体で
は74・3％。市営水道普及率
が33・5％です。

Q 普及率に格差が生じて
いるのにはどのような理
由が考えられるのか。

A 水道課長 平成10年から
始まった、創設期間が終
わり、間もない時期で、今現
在も個人井戸使用がかなり多
く、普及に励んでいるところ
です。

Q 現在、大多喜ガスが運
営している都市ガスの普
及世帯数はどの程度あるのか。

A 総務部長 都市ガスの供
給エリアは大字富田から、
津辺、寺崎、殿台、新泉、早
船、姫島、湯坂、和田の一部
が区域で、現在、約2、00
0戸に供給されています。

Q 大多喜ガスの使用料と
LPガス使用料の違いは
どの程度あるのか。

A 市長 立法メートルで、
基本料金は別に、おおよ
ねLPガスは400円から6
00円です。大多喜ガスで供
給されているガス料金は、1
立法メートルで100円とい
うことです。

ただ、熱量が違いLPガス
は、都市ガスの約2倍のカロ
リーがあり、大多喜ガス1立
方メートル200円換算とい
たしにしても、半分という形
です。

Q 現在、都市ガスが普及
されているエリアの拡大
はできるのでしょうか。

A 市長 ガス供給エリアの
拡大について事業者は今
のところ、その計画を持って
いないという回答でございま
す。

Q LPガスとの料金格差
が倍近くあるということ

であれば、市としてエリアの
拡大を推し進めたらどうか？

A 市長 初めての御提案で
すので、全くそういった
アイデアがございませんでし
た。拡大していただける方策
があるかどうかを探っていく
必要を感じました。

Q 現在、旧成東町の一部
、旧山武町の一部で、光
ファイバーが引かれているが、
その経緯とエリア、利用世帯
数はどのようになっているの
か？

A 総務部長 民間事業者で
ありますNTT東日本に
よる光ケーブルの整備です。
経緯はわかりませんが、現状
を見ますと、人口集積地域等
で採算ベースで成り立つ地域
の整備だと思われます。なお
山武市の光ケーブルによる
サービス提供エリアですが、
旧成東町の海岸地帯は除く地
域で、固定電話回線の数で約
7千回線のうちの約2、10
0回線が、現在光ケーブルの
利用をされていると聞いてい
ます。旧山武町のエリアです
が、山武南局のエリア、木原
椎崎、日向台の一部で、回線
数3、300回線のうちの約
800回線で、光のサービス
提供を受けていると聞いてお
ります。

Q 光ファイバーの整備は、
過疎地域ほど必要であり
過疎を過疎でなくするための手
段の1つでもあると思うが、計
画はどうか？

A 市長 インフラ整備を行
っていく中で、インター
ネット環境を整えることは、
大変重要だという位置づけを
したいと思います。

個人質問



小川 一馬 議員

・市長選挙結果について

Q 4月の市長選挙結果に
ついて。

A 市長 信任を頂いたとい
う理解のもとに、4年間
市政をお預かりしていきたい
という覚悟を持って、これか
らの市政に当たりたいと思い
ます。

・選挙公約について

Q 選挙公約の中に地域振
興策また観光振興策がう
たわれてなかったが、どのよ
うに考えているか。

A 市長 現職として4年間
の中で、総合計画を初め
として、さまざまな計画を
作ってまいりました。総合実
施計画にしっかりと取り組ん
でいくということが、私の基
本的な姿勢になると思います。
地域振興については、実効性
のある施策が打ち出せない
という事は、自分としても残念
に思っているところでありま
す。この点については、市民

の皆様方のお知恵を拝借しな
がら、この地域の活力を持ち
上げるために、これからの4
年間もしっかりと頑張ってい
たいと思います。

・市政について

Q 今後の市税の見通しに
ついて、景気の後退・悪
化が続いております。個人所
得の落ち込みなど、現状を市
長はどのように認識されてい
るか。

A 市長 税収がこれから先
も落ち込みが予想される
という事は、市政の運営に
とりましても、大変大きな懸念
を持っています。

Q 昨年度の税収と収税率
の状況は。

A 市民部長 市税は、個人
市民税、法人市民税、固
定資産税、軽自動車税、市た
ばこ税、鉱産税に分かれてお
ります。徴収率は、現年度分
95・1％、20年度は95・56％
で、0・46ポイント下がって
います。

目的税の国民健康保険税は、
現年度分80・36％、20年度は
81・9％で、1・54ポイント
下がっている状況です。

Q 今年度の税収見込につ
いて。

A 市民部長 法人市民税で
1億2千500万円の減
少見込み（前年比較29・2％
減）、個人市民税で1億6千
万円の減少見込み（前々年度
比較）。今後の市税収入見通
しという中では、働き盛り
（20歳～60歳）の人口が減少し